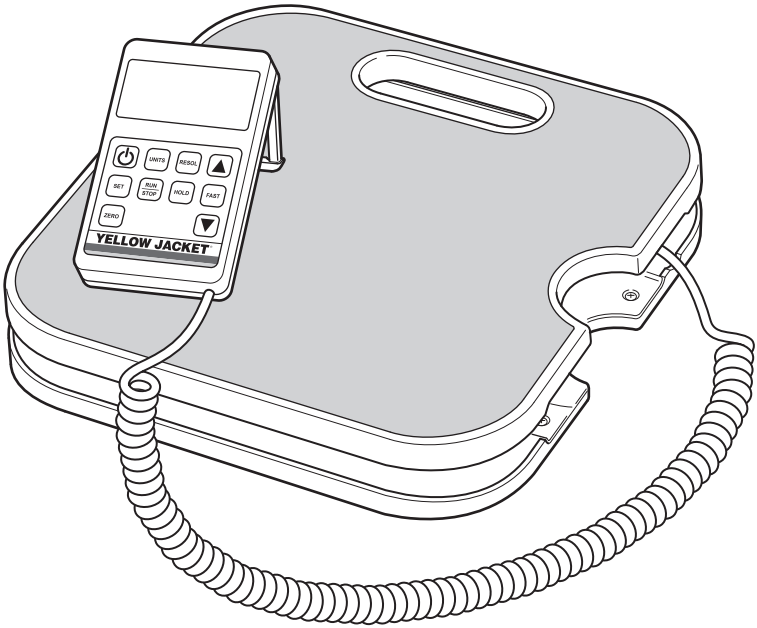
YELLOW JACKET®

Asada
環境を守る親切ツール

冷媒計量器

チャージングスケール CSⅡ-100

取扱説明書



【ご使用前に必ず本書をお読みください。】

IM1402

チャージングスケール CSⅡ−100

安全にご使用いただくために

このたびは、チャージングスケールCSⅡ−100をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 適切な取扱いで本機の性能を十分発揮させ、安全な作業をしてください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- 本機を用途以外の目的で使わないでください。
- 商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
  - ご注文の商品の仕様と違いはないか。
  - 輸送中の事故等で破損、変形していないか。
  - 付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
（本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。）

警告表示の分類

本書および本機に使用している警告表示は、次の 2 つのレベルに分類されます。

⚠ 警告 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く可能性がある危険な状態。

⚠ 注意 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、軽症または中程度の傷害を招く可能性がある危険な状態。または、本機に損傷をもたらす状態。

目　次

安全上のご注意 2
製品の構成 4
　各部の名称 4
　仕　様 5
　標準付属品 5
準　備 6
　電　池 6
　測定単位の切替 6
使用方法 7
　フロンガスの回収・充填の計量 7
　ボンベ空き容量表示 8
　ボンベ空き容量表示解除 9
　ボンベ交換 9
　消　音 10
修理・サービスを依頼される前に 10

安全上のご注意

●ここでは、本機を使用するにあたり、一般的な注意事項を示します。

●作業要所での詳しい注意事項は、この後の各章で記載しています。

⚠ 警 告

◆作業をする場所は、換気のよい場所で行ってください。

換気の悪い場所では、ガス漏れによる酸欠で窒息する恐れがあります。

◆フロンガスが燃焼するとホスゲンという猛毒が発生し、そのガスを吸い込むと大変危険です。

火気を絶対に近づけず、換気のよい場所で作業してください。

◆作業中の火気、たばこは厳禁。

たばこを吸っている時に、フロンガスが漏れているとたばこの火でホスゲンが発生し、吸引する恐れがあります。

◆修理技術者以外は絶対に分解しないでください。

◆改造は絶対に行わないでください。

異常な動作の原因となり、ケガや故障の原因となります。

◆ホースを外す時は、必ず保護メガネ、ゴム（皮）手袋を着用してください。

フロンガスが目に入ったり皮膚に触れると、凍傷になったり失明する恐れがあります。

◆電源は 9V アルカリ乾電池以外を使用しないでください。

故障・発熱の原因となります。
発熱によって、爆発や火災の恐れがあります。

◆雨中や濡れた手で操作しないでください。

◆粉塵が多い場所で使用しないでください。

爆発や発熱の原因となります。
本機の故障の原因になります。

◆周辺温度・湿度の高い場所では使用しないでください。

感電や回路ショートの恐れがあります。
本機の使用温度範囲は、0℃～ 60℃以内です。

⚠ 注 意

◆本機を担当者以外に操作させないよう管理してください。

◆結果の予測ができない、また、確信がもてない取り扱いはしないでください。

◆本機を使用目的以外の用途には使用しないでください。

本機はフロンガスの充填および質量を測定するためのものです。

◆本機に負担のかかる無理な使用はしないでください。

負担のかかる無理な作業は、本機の損傷を招くばかりでなく、事故の原因にもなります。

◆作業台や作業場所は整理整頓し、いつもきれいな状態で十分な明るさを保ってください。

作業環境が悪いと事故の原因となります。

◆有機溶剤で本機を清掃しないでください。

乾拭きまたは中性洗剤を使用してください。表示部透過窓の透明度が落ちることがあります。

◆疲労･飲酒･薬物等の影響で作業に集中できないときは、操作しないでください。

◆本機を使用しないときは、乾燥した場所で子供の手が届かない、または鍵のかかる場所に保管してください。

◆本取扱説明書、および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外は使用しないでください。

事故や故障の原因となります。

◆本機を落としたりぶつけた場合は、ただちに破損・亀裂・変形等がないか点検してください。

破損・亀裂・変形等がある状態で作業を行うと、ケガや事故の原因となる場合があります。

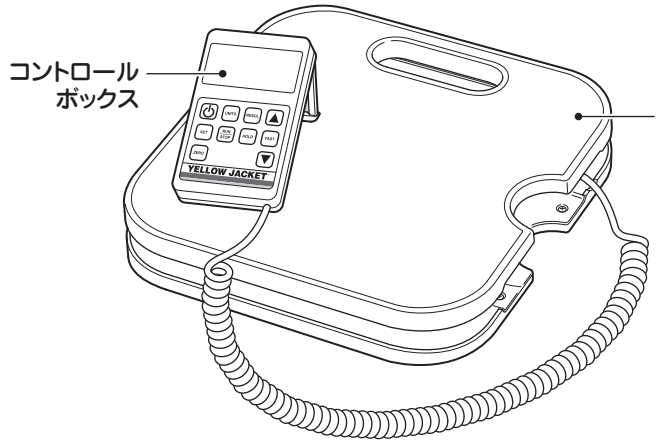
◆各部に変形・腐食等がないか、常に日常点検を行ってください。

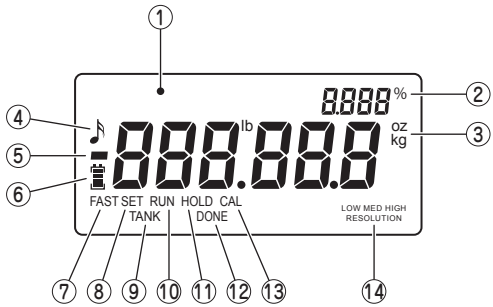
◆本機の異常（異臭・振動・異常音）に気づいたときは、ただちに作業を停止し、本取扱説明書の「修理・サービスを依頼される前に」を参照してください。また、むやみに分解せず点検や修理を依頼してください。

修理はお買い上げの販売店、または当社支店・営業所にお申しつけください。

製品の構成

各部の名称





① LCD画面
② ボンベ空き容量表示
③ 単位
④ サウンド
⑤ −（マイナス）表示
⑥ 電池消耗表示
⑦ 高速入力
⑧ セットモード表示
⑨ タンク容量モード表示
⑩ プログラム起動中
⑪ ホールドモード表示
⑫ プログラム完了表示
⑬ 校正モード表示
⑭ 測定単位表示

ボタン	名　称	ボタン	名　称	ボタン	名　称
⏻	電源ボタン	UNITS	単位切換ボタン（kg、Lb、Lb/oz、oz）	RESOL	測定単位ボタン
SET	SETボタン	RUN/STOP	RUN/STOPボタン	FAST	FASTボタン
ZERO	ゼロ点調整ボタン	HOLD	HOLDボタン	▲	数値の入力

チャージングスケール CSⅡ−100

仕　様

品　名	チャージングスケールCSⅡ-100
コードNo.	Y68860
電　源	単四アルカリ電池 4本
電池寿命	連続使用 約30時間
質　量	2.5kg
ひょう量	100kg
測定精度	読取値の0.5% ± 最小測定単位
測定単位	2g、5g、10g 選択可能
使用温度範囲	0℃ ～ 60℃
セット内容	単四アルカリ電池 4本
本体寸法	267 × 267 × 45mm
計量台寸法	266 × 262mm

標準付属品

品　名	コードNo.
チャージングスケールCSⅡ-100 本体	−
キャリーバック	−
単四アルカリ電池 4本	−
取扱説明書	IM0320

準　備

電　池

①コントロールボックス裏面の電池カバーを開けて、電池（単四アルカリ電池 4 本）を取付けてください。

電池の取付け方向（⊕・⊖）は、電池ボックス内のイラストに合せてください。

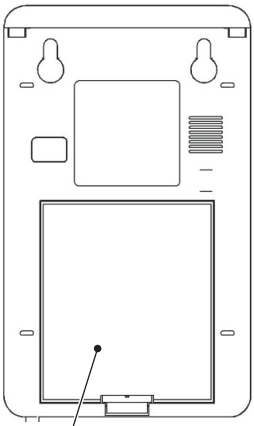
液晶画面が暗くなったり、画面に表示されるバッテリーマークの 4 本の線が消えたら電池を交換してください。

電池が切れた場合、アラームが 20 回鳴り、自動的に電源が切れます。

※ 長期間使用しない場合は電池を取外してください。電池を入れたままにすると、電池から液漏れする場合があり故障の原因となります。

※ 付属の電池は試験用のため、電池寿命が短い場合があります。
実際に機器を使用するときは、新品の電池に交換することをお勧めいたします。

コントロールボックス裏面



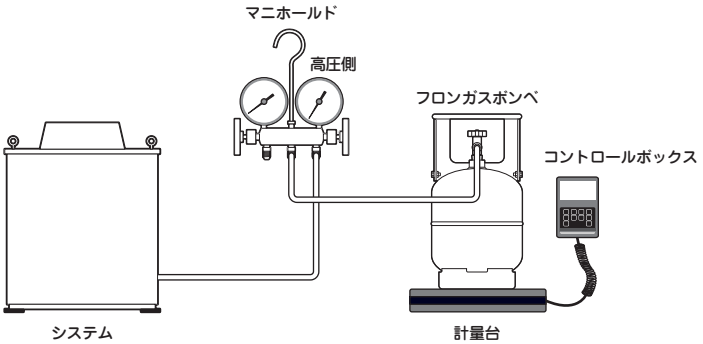
測定単位の切替

①測定単位ボタンを押してください、測定単位が、2・5・10 g の順に切替ります。

チャージングスケール CSⅡ−100

使用方法

フロンガスの回収・充填の計量



① スケール本体を平らで堅固な場所に設置してください。

② 計量台からコントロールボックスを取出してください。

③ ボンベを計量台の中心にそっと置いてください。

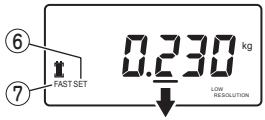
④ ホースをマニホールドに接続し、必要に応じてエア抜きをしてください。

⑤【電源】ボタンを押して電源を入れてください。画面に [0.00] が表示されます。
すでに“ON”の状態の時には【ZERO】ボタンを押してゼロ点調整をしてください。

※ [LB],[LB/OZ] が表示されている場合は【UNITS】ボタンを押して、[KG] に設定してください。

⑥ 充填量アラームをセットしない場合は、このまま使用してください。アラームをセットする場合は、【SET】ボタンを押してください。画面に [SET] と表示されます。

⑦【▲】もしくは【▼】ボタンを長押し、充填量を設定します。この際【FAST】ボタンを押すと、画面に [FAST] と表示され、0.1kg ずつ入力できます。再度【FAST】ボタンを押すと通常の入力スピードに戻り、0.01kg ずつの入力になります。



FAST →0.1kgずつ増加
FASTなし→0.01kgずつ増加

⑧【RUN/STOP】ボタンを押してください。画面の数値が自動的に 0 点調整されます。
画面に [RUN] と表示され、設定された充填量でプログラムが開始します。

プログラムをまだ起動しない場合は、充填量を設定した後に【SET】ボタンを再度押してください。

プログラムを停止させたい場合は、【RUN/STOP】ボタンを再度押してください。

※ 再度プログラムを起動したい場合は、【SET】ボタンを押してから【RUN/STOP】ボタンを押してください。前回の設定量が記録されています。

⑨回収または充填を開始します。

回収の場合はボンベに回収されたフロンガスの量が表示されます。
充填の場合はシステムに充填されたフロンガスの量が [−] で表示されます。

※表示画面が質量制限以上になると [1] が表示されます。

⑩回収もしくは充填が設定量に達すると、アラームが鳴り、画面に [DONE] の文字が点滅します。

⑪コントローラー上のいずれかのボタン押すと、アラームは止まります。

⑫作業が終了したら【電源】ボタンを押して、電源を切ってください。

ボンベ空き容量表示

①【ZERO】ボタンを押しながら【SET】ボタンを押してください。画面に [SET TANK] と [OFF] が表示されます。この場合、ボンベ空き容量表示が [OFF] になっています。

②【▲】ボタンを押し、連続計量モードを“ON”にします。画面に [ON] と表示され、ボンベ容量割合が表示されます。

※【▲】ボタンを押しONに。

③【SET】ボタンを押してください。[0%] の表示が点滅します。

④空のボンベもしくは同等のおもりを計量台の中心にそっと置いてください。5 秒ほど数値が安定するまで待ち、【SET】ボタンを押してください。

⑤画面に [100%] と表示されているのを確認し、満充填されたボンベもしくは同等のおもりを計量台の中心にそっと置いてください。

5 秒ほど数値が安定するまで待ち、【SET】ボタンを押してください。[SET TANK] の表示が消え、ボンベ質量の登録が完了します。この後、通常通りに回収を行うと、ボンベの空き容量の割合が % で画面に表示されます。

※【SET】ボタンを押すと[SET TANK]の表示が消えます。

⚠ 注 意

◆ボンベ空き容量表示は空ボンベに対して満充填の質量が 200g 以上ないと機能せず、画面に [Err] と表示され、エラーとなります。

ボンベ空き容量表示解除

①ボンベ空き容量表示を解除するためには、【ZERO】ボタンを押しながら【SET】ボタンを押してください。画面に [SET TANK] と [ON] が表示されます。

②【▼】ボタンを押し、連続計量モードを OFF にします。画面に [ON] と表示され、ボンベ容量割合が消えます。

③通常の操作に戻るには【RUN/STOP】ボタンを押してください。

※一度、ボンベ空き容量表示解除をしても、再度【ZERO】ボタンを押しながら【SET】ボタンを押し、ボンベ空き容量表示を [ON] にすると、前回の空ボンベと満充填ボンベの質量が記録されています。【RUN/STOP】ボタンを押して、通常の操作に戻ってください。

ボンベ交換

●充填中にボンベが空になり、ボンベを交換する場合は下記の手順で行ってください。

①マニホールド、ボンベ、ホースのバルブを閉じてください。

②画面の数値が安定するのを待ち、【HOLD】ボタンを押してください。現在の数値が保持され、画面に [HOLD] と表示されます。

③フロンの入ったボンベに交換して、画面の数値が安定するのを待ちます。

④ホースを取付けて、エア抜きをしてください。

⑤【HOLD】ボタンを再度押してください。計量が継続され、画面の [HOLD] が消えます。

⑥再度マニホールド、ボンベ、ホースのバルブを開けて充填を続けてください。

消　音

●電源とボタンの操作音を消します。アラームを消すことはできません。

①電源が入っていることを確認してください。

②【ZERO】と【電源】ボタンを同時に押してください。
画面の音符マークが消えると消音モードとなります。

③消音モードを解除するには①、②の手順を繰り返してください。

修理・サービスを依頼される前に

●修理・サービスを依頼される前に下記の故障診断にしたがって点検してください。
それでも解決されない場合は、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。

現　象	原　因	対　策
電源が入らない	電池が切れている	電池を交換してください
充電されない 充電してもすぐ切れる	バッテリ寿命	新品バッテリに交換 お買い上げの販売店、または本社営業所にお申し付けください
アラーム音が鳴らない	消音ボタンを押した	消音ボタンを再度押し、アラーム音が鳴るようにする

●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
お問合せや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号　：
購入年月日：　　年　　月　　日
お買い求めの販売店

Asada アサダ株式会社

本　社／名古屋市北区上飯田西町3-60　TEL（052）911-7165　E-mail：sales@asada.co.jp

支　店／東京・名古屋・大阪
営業所／札幌・仙台・さいたま・横浜
広島・福岡

www.asada.co.jp

海外事業所

アサダ・タイランド社	（バ ン コ ク）
台湾浅田股份有限公司	（台　　北）
アサダ・アーロンコ マシナリー社	（クアラルンプール）
アサダ・ベトナム社	（ホーチミン）
アサダ・インド社	（ム ン バ イ）
上海浅田進出口有限公司	（上　　海）
アサダ USA	（オレゴン州・ユージン）

工　場

犬山工場	（愛知県・犬山市）
第一精工株式会社	（松　阪　市）
アサダ・マシナリー社	（バ ン コ ク）

コード No. IM0320
A